

2023年度 日本工学院専門学校											
C G映像科											
プロジェクトワーク 8											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	松永 治空			実務経験	有	職種	アーティスト				
担当教員紹介											
国内外で精力的にアーティスト活動を展開。先進的な芸術表現を追求。デッサンに加え、アートボードやイラストレーションの指導も行う。											
授業概要											
プロダクションワークフローを理解し、卒業制作と個人のポートフォリオや作品REELを制作する											
到達目標											
以下、二つを制作する 1．卒業制作を大グループに分かれ制作する 2．個人就活で使用するREEL及びポートフォリオを作成する											
授業方法											
毎回問題を配布し、別途配布の資料・テキストを使用し分野解説を行う その後、実習演習を行い問題点を報告連絡相談する											
成績評価方法											
試験・課題 70% 卒業制作への取り組みより評価 成果発表 20% 授業内に行われるグループワークにより評価 平常点 10% 積極的なポートフォリオ等の作成											
履修上の注意											
卒業制作・ポートフォリオ・R E E Lは必ず制作する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて指示をする。											
回数	授業計画										
第1回	顔合わせと学生からの卒制プレゼン（企画発表）										
第2回	ステージとアセット表チェック										
第3回	キーショットから逆算するルックデブ										
第4回	アセットデザインチェック										
第5回	プレビズチェック										

2023年度 日本工学院専門学校	
C G 映像科	
プロジェクトワーク 8	
第6回	リグと演出の相関性について
第7回	プリビズ指導
第8回	キーショットのルックデブ完成（予定）
第9回	前期講評会・プリビズとコンテ秒数確定
第10回	八王子合同講評会
第11回	夏休み進捗発表
第12回	フィードバックを受けて、発表に必要なことを学ぶ
第13回	ルックデブとカラースクリプトについて
第14回	問題点と解決方法（プロデューサー会議）
第15回	前期最終発表